



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3023 URL <http://www.rasaco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 窪田 義広 (TEL) 03(3668)8231
 四半期報告書提出予定日 2020年8月21日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,960	△6.2	291	△5.9	317	△14.9	204	△15.7
2020年3月期第1四半期	6,357	△7.9	309	32.4	372	45.3	242	13.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 255百万円(16.7%) 2020年3月期第1四半期 219百万円(1.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.61	—
2020年3月期第1四半期	20.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,332	16,741	57.1
2020年3月期	30,420	16,713	54.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,741百万円 2020年3月期 16,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、合理的に予想可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	12,910,000株	2020年3月期	12,910,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,283,137株	2020年3月期	1,283,137株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	11,626,863株	2020年3月期1Q	11,591,550株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 参考情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあり、持ち直しに向かうことが期待されるものの、更なる感染拡大に伴う経済の停滞懸念等から、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2020年3月期から2022年3月期までの3か年の新中期経営計画「Value Up Rasa 2021～企業価値の創造～」を掲げ、築き上げてきた経営基盤を更に強化し、社会インフラを支える付加価値創出企業として持続的な成長を目指してきました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、主に資源・金属素材関連及び化成品関連が減収となったことを受けて59億60百万円となり、前年同四半期と比べ3億97百万円(△6.2%)の減収となりました。

利益につきましては、売上の減収を受けて、営業利益は2億91百万円となり、前年同四半期と比べ18百万円(△5.9%)の減益となりました。また、経常利益は3億17百万円となり、前年同四半期と比べ55百万円(△14.9%)の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は2億4百万円となり、前年同四半期と比べ38百万円(△15.7%)の減益となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、新型コロナウイルスによる自動車生産の世界的な調整・縮小や関連する多くの業界への影響から、金属シリコン、ジルコンサンドを始め各種原料の需要が減退し、販売が大幅に落ち込んだことから、関連部門の売上高は11億73百万円となり、前年同四半期と比べ8億55百万円(△42.1%)の減収となりました。また、売上減少によりセグメント利益は30百万円となり、前年同四半期と比べ37百万円(△54.8%)の減益となりました。

産機・建機関連では、民間設備投資が一進一退する中で、概ね順調に推移しました。また前下半期低調であった海外向けシールド掘進機の販売が集中したことから、関連部門の売上高は19億27百万円となり、前年同四半期と比べ5億89百万円(44.1%)の増収となりました。また、売上増収からセグメント損失は13百万円(前年同四半期は70百万円の損失)となり、57百万円の改善となりました。

環境設備関連では、前期に引き続き大型水砕設備案件及び海外関連商品の業績が好調であったため関連部門の売上高は5億1百万円となり、前年同四半期と比べ2億20百万円(78.7%)の増収となりました。また、売上増収からセグメント利益は23百万円(前年同四半期は16百万円の損失)となりました。

プラント・設備工事関連では、大方計画通りに完工が進んだものの若干の工期延長が影響し、関連部門の売上高は11億45百万円となり、前年同四半期と比べ34百万円(△2.9%)の減収となりました。また、利益率の高い工事が前年同期に比べ少なかったことなどから、セグメント利益は1億87百万円となり、前年同四半期と比べ69百万円(△27.1%)の減益となりました。

化成品関連では、コロナ禍の影響で自動車分野をはじめ電線、建材、潤滑剤の各分野でも需要が大きく落ち込んだことから、関連部門の売上高は11億57百万円となり、前年同四半期と比べ3億25百万円(△22.0%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は14百万円となり、前年同四半期と比べ14百万円(△49.0%)の減益となりました。

不動産賃貸関連では、一部で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、保有不動産の有効活用による安定的な賃料収入により、関連部門の売上高は89百万円となり、前年同期と比べ1百万円(1.7%)の増収となりました。また、賃料収入の増加を受け、セグメント利益は48百万円となり、前年同四半期と比べ1百万円(2.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は293億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億87百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産は170億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億38百万円の減少となりました。

これは主に、未成工事支出金で5億76百万円の増加があった一方で、受取手形及び売掛金で16億8百万円の減少があったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は122億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億50百万円の増加となりました。

これは主に、保険積立金で1億35百万円、投資有価証券で55百万円の増加があったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は83億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億11百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金で4億円の増加があった一方で、支払手形及び買掛金で7億4百万円、未払法人税等で3億43百万円の減少があったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は42億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円の増加となりました。

これは主に、長期借入金で85百万円の増加があったことによるものです。

(純資産)

純資産は167億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円の増加となりました。

これは主に、配当金の支払により利益剰余金が2億27百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が2億4百万円、その他有価証券評価差額金が48百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染の範囲や終息時期が見通せない状況において、今後の受注活動等への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,280	4,467
受取手形及び売掛金	6,833	5,225
電子記録債権	1,704	2,019
完成工事未収入金	762	455
商品及び製品	2,498	2,122
未成工事支出金	2,091	2,668
原材料及び貯蔵品	7	6
その他	129	96
貸倒引当金	△8	△0
流動資産合計	18,299	17,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,453	4,458
減価償却累計額	△2,543	△2,573
建物及び構築物（純額）	1,910	1,884
機械装置及び運搬具	443	449
減価償却累計額	△388	△393
機械装置及び運搬具（純額）	55	56
土地	6,006	6,006
その他	1,653	1,652
減価償却累計額	△1,567	△1,574
その他（純額）	85	78
有形固定資産合計	8,058	8,026
無形固定資産		
ソフトウェア	23	242
ソフトウェア仮勘定	203	—
その他	0	0
無形固定資産合計	226	242
投資その他の資産		
投資有価証券	2,831	2,886
繰延税金資産	143	120
保険積立金	686	822
その他	181	179
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,835	4,001
固定資産合計	12,120	12,270
資産合計	30,420	29,332

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,787	3,083
電子記録債務	783	786
工事未払金	483	506
短期借入金	1,130	1,530
1年内返済予定の長期借入金	598	559
未払法人税等	467	123
未成工事受入金	1,157	1,033
賞与引当金	328	137
その他	783	547
流動負債合計	9,519	8,308
固定負債		
長期借入金	3,534	3,620
繰延税金負債	305	305
退職給付に係る負債	60	54
役員株式給付引当金	55	75
その他	230	226
固定負債合計	4,187	4,282
負債合計	13,707	12,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	13,219	13,196
自己株式	△1,012	△1,012
株主資本合計	16,657	16,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	105
繰延ヘッジ損益	△0	1
その他の包括利益累計額合計	55	106
純資産合計	16,713	16,741
負債純資産合計	30,420	29,332

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	6,357	5,960
売上原価	5,025	4,653
売上総利益	1,331	1,307
販売費及び一般管理費	1,021	1,015
営業利益	309	291
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	24	14
受取家賃	10	11
保険解約益	33	8
その他	21	5
営業外収益合計	90	40
営業外費用		
支払利息	9	7
保険解約損	17	2
持分法による投資損失	—	4
その他	1	0
営業外費用合計	28	14
経常利益	372	317
特別利益		
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	372	317
法人税等	129	112
四半期純利益	242	204
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	242	204

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	242	204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	48
繰延ヘッジ損益	△0	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△23	50
四半期包括利益	219	255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219	255
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	プラント ・設備 工事関連	化成品 関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
外部顧客への売上高	2,028	1,336	280	1,170	1,483	57	6,357
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	9	—	30	40
計	2,028	1,337	280	1,179	1,483	88	6,397
セグメント利益 又は損失(△)	68	△70	△16	257	29	47	313

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	313
その他	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	309

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	プラント ・設備 工事関連	化成品 関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
外部顧客への売上高	1,173	1,927	501	1,141	1,157	59	5,960
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	4	—	30	34
計	1,173	1,927	501	1,145	1,157	89	5,995
セグメント利益 又は損失(△)	30	△13	23	187	14	48	291

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	291
その他	0
四半期連結損益計算書の営業利益	291

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載事項はありません。

3. 参考情報

個別業績の概要

2021年3月期第1四半期の個別業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益 又は 営業損失(△)		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,602	△1.2	40	—	83	102.6	57	104.5
2020年3月期第1四半期	3,646	△21.0	△19	—	41	△70.1	28	△68.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第1四半期	4.91	—	—	—
2020年3月期第1四半期	2.41	—	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期第1四半期	18,265		13,107		71.8	
2020年3月期	19,278		13,231		68.6	

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 13,107百万円 2020年3月期 13,231百万円